

平成27年第一回明士会理事会報告

2014/2/6(金)

於紫紺館3階S3会議室

司法書士会加藤政也明士会副会長が議事録署名人に岩田俊一副会長を指名して議事に入った。

審議事項

1. 新年度に当たり会長の所信表明
昨年明士会著作を延長し、校友会とコラボして展開を進めていきたい。
2. 5周年記念行事開催について開催か否か。
開催の場合、行事实行委員会の設置及び各担当責任者及び財源について
現在、財政基盤が脆弱なので5周年は中止して、10周年の記念行事に向けて努力する。
3. 各会拠出金について（現状及び改訂の是非）
前議案で審議したように、まず財政基盤の基礎を強固にしなければ事業の推進が覚束ない。
しかし、士業会構成各会の財政事情もあるので各会が持ち帰ってマックスの拠出金額のご提示を次回までに持ち寄る。
4. 各委員会の報告及び計画
 - ① 研修委員会
今年は「事業承継」を共通テーマとすることに決定。
 - ② 厚生委員会
校友会韓国支部、台湾支部の出席について
今年の新年会は1月24日にクルーズで38名の参加がありました。今年
は校友会全国大会が滋賀県で9月5、6日に開催される。こぞって参加して
いただきたい。
5. ホームカミングデー時の「建設・不動産駿台会」の対応について
本来、明士会で出来ることを営利の目的で開催することは如何なものか。
また、公的でない資格を打ち出して相談会を開催することに校友会として認知
しているのか。一度確認をする。

6. 次期会長の選考について（選考委員会の設置）
本年度で会長の任期が満了する。
後任会長の選出方法を諮ったが、選考委員会を設けてそこで決定したことを理事会で承認する。
7. 青年部報告
ゴルフ、忘年会の開催についての報告があった。
8. 次期各会選出の明士会役員選出についてお願い。
各会から選出された役員（顧問、相談役は除いて）は汗をかくことを本旨としているが殆ど出席のない理事がいる。各会の事情もあるでしょうが役員はステータスでなく協力できる人を選任していただきたい。理事会開催時期についても事前に年間計画を立ててある。前述したように財政基盤が脆弱な分、知恵をお借りしてカバーしたい。
9. その他相談役会の在り方具体的組織図の作成
これから周年行事も含めて事業の必要性が迫られる。したがって、事業委員会を設置して会活性化に努力していただきたい。（別紙参照）
事業委員会設置について異論がなく承認された。